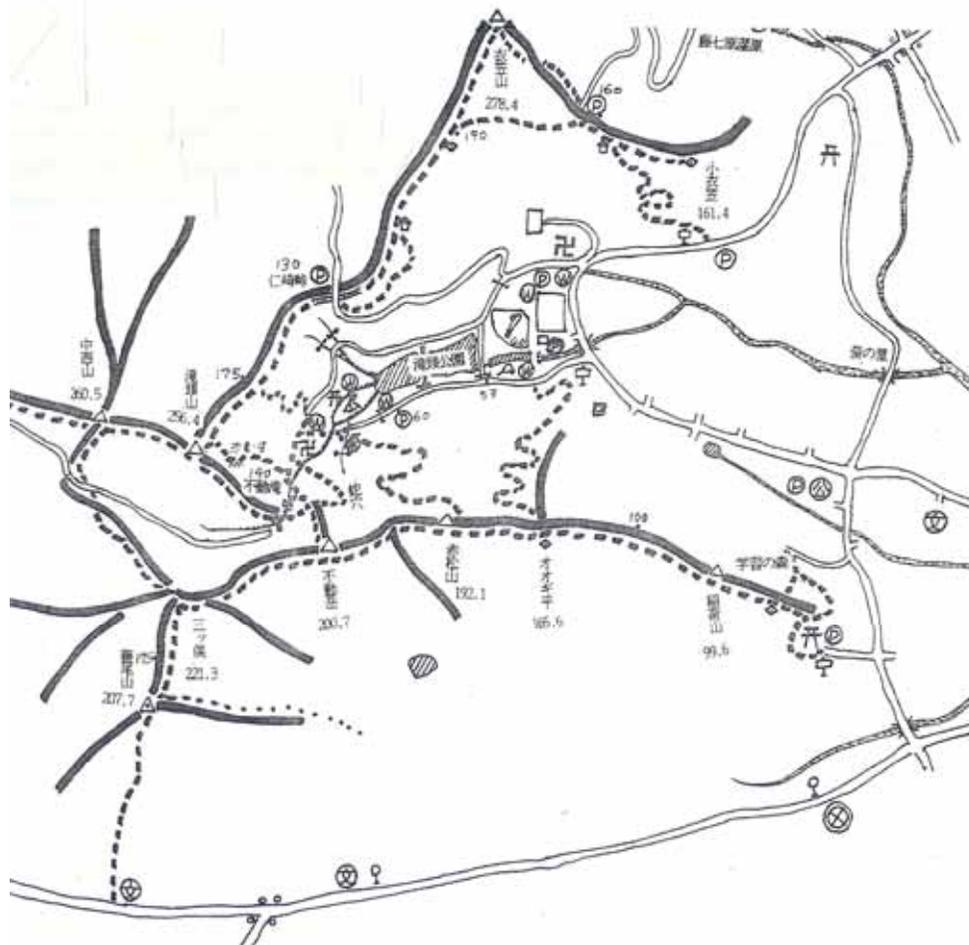


## 稲荷山周辺の自然歩道



2004年 定例自然観察会

## 稲荷山・滝頭公園の自然観察



コース上にあるトンビ岩（チャートの岩）

5月9日(第3回)

主催：NPO法人東三河自然観察会  
後援：田原市・田原市教育委員会

\*1993年3月 たらめ会作成による「衣笠自然歩道」より一部抜粋して転載

## 渥美半島の地質のあらまし



渥美半島の地質は、大まかには三つに分けられます。

**山地**・・・中・古生層（2.5億年ほど前）古生代から中生代にかけて、大洋底に積もった地層。砂岩、泥岩、チャート、石灰岩など、まとめて秩父累層と呼んでいます。

**台地**・・・第四紀・更新世（165万年前～1万年前）に、陸地に近い海で堆積した地層。山裾から南へせりあがるような形で平らに広がっています。

**低地**・・・第四紀・完新世（1万年前～現在）に生まれた土地。川の近くや、干潟につながる海岸べりの低い土地。現代では、人の手による造成地が目立ちます。

### チャートって？

稲荷山のコースでも、あちこちに頭を出している、ごつごつした非常に堅い岩。珪酸分が集まった地層で、放散虫など、堅い殻を持った小さい生き物の化石を含んでいます。

## 春から夏 移り変わる季節の中で！

春早くに咲く草花も終わり、夏の気配が濃くなってくる五月は木々の花がひっそりと咲きだします。

下草にも変化が見られます。この季節の草花は春早くのものに比べ草丈の高いものが多くなります。

でも、小さなものも見落とさずに！



ナツハゼ



コアブラツツジ



タツナミソウ



チゴユリ